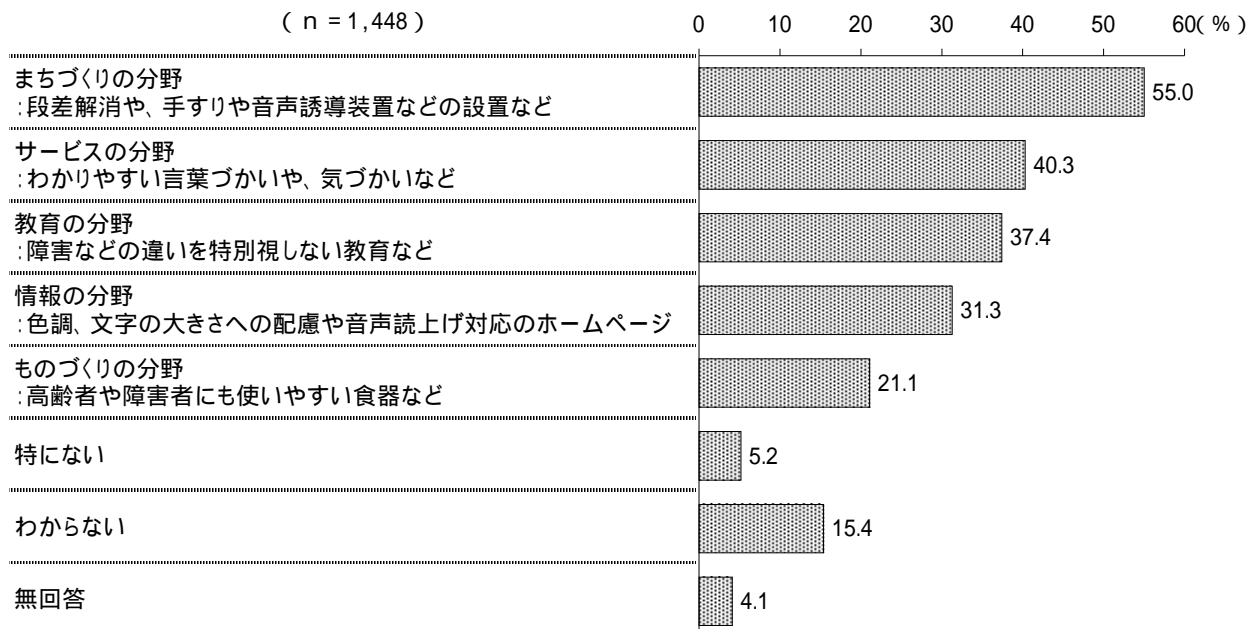


(5) ユニバーサルデザインの考え方を優先的に取り入れていくべき分野

問16 ユニバーサルデザインの考え方を優先的に取り入れていくべき分野だとあなたが思うものはどれですか。(はいいくつでも)

(n = 1,448)



ユニバーサルデザインの考え方を優先的に取り入れていくべき分野をたずねたところ、「まちづくりの分野：段差解消や、手すりや音声誘導装置などの設置など」(55.0%)が5割半ばで最も高く、次いで、「サービスの分野：わかりやすい言葉づかいや、気づかいなど」(40.3%)、「教育の分野：障害などの違いを特別視しない教育など」(37.4%)、「情報の分野：色調、文字の大きさへの配慮や音声読上げ対応のホームページ」(31.3%)、「ものづくりの分野：高齢者や障害者にも使いやすい食器など」(21.1%)と続いている。

<性別・性/年齢別・区別結果>

性別で見ると、「まちづくりの分野：段差解消や、手すりや音声誘導装置などの設置など」で5.1ポイント、「情報の分野：色調、文字の大きさへの配慮や音声読上げ対応のホームページ」で5.0ポイント、それぞれ女性が男性より高くなっている。

性/年齢別で見ると、「まちづくりの分野：段差解消や、手すりや音声誘導装置などの設置など」は女性30～39歳で7割を超えて高くなっている。

区別で見ると、「情報の分野：色調、文字の大きさへの配慮や音声読上げ対応のホームページ」は南区で3割半ばと高くなっている。

